

SDGs の取り組み

水を大切にしながら手洗いをする 食のありがたさを感じる

令和5年12月1日
発行：中央保育所
作成：岸本朋子

水を大切に

手洗いは多くの感染症を防ぎ健康に過ごす為には『水はなくてはならないもの』です。
『限りある大切なもの』ということ子ども達に伝えています。



えんぴつのはとさ
ってどれくらい？

きれいにあらおう

まだよごれが
のこってる!?



先日、看護師の先生から手洗い指導をうけました。

食育

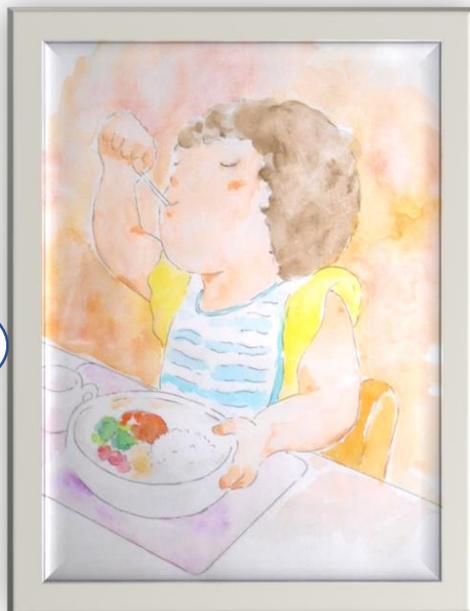
畑で育てた大根を収穫し、5歳児は釜土で煮大根を作り
美味しく頂きました。

うわー
おおきい！

ほらみて！
ぬけたよ

よいしょ

おいしい！



SDGs ポイント「水や食の大切さを知る」



*蛇口からきれいな水が出てくるのが当たり前で、ありがたさは実感しにくいもの。手洗い、歯磨き、お風呂、トイレの後など様々な場面で水を使う機会を子ども達と一緒に考えています。
*栽培を経験することで、普段口にしていない食材が手間と時間をかけて作られていることを知り命をいただくありがたさや、食べ物を大切にす気持ち育てています。